



河小だより

四日市市立河原田小学校
第6号 2019.6.28

★奈良へ社会見学 6年生★

6月11日(火)に、奈良市の東大寺、斑鳩町の法隆寺へ行ってきました。子どもたちは、東大寺では、南大門、大仏殿の見学をしました。南大門の仁王像の迫力、実際に見る大仏の大きさに驚いていました。法隆寺では3年ぶりに中門を見ることができました。金剛力士像も久しぶりに見ました。今年の6年生はラッキーでした。そして、西院の五重塔、金堂、講堂を見学し、その後、宝物殿に向かいました。百済観音像、玉虫厨子、夢違観音像は見るに値する神々しさがありました。子どもたちは数多くの国宝を真剣な表情で見学していました。集合時刻を意識しながら活動している子どもたちの姿は素敵でした。集団活動でのABCDの原則(当たり前のことを、バカにせず、ちゃんと、できることはすごいこと)を意識できていたことを嬉しく思いました。

法隆寺においても、東大寺においても、子どもたちは、悠久の歴史を肌で感じながら、日本の歴史を代表する建造物を興味深く見学し、気づいたことをメモしていました。「現場」に足を運び、「現物」を見て、「現実」を知ることは、子どもたちにとって、貴重な体験でした。

子どもたちにとって、充実した社会見学だったと思います。



★プール開始★

プール指導が始まりました。暑い日もあれば、寒い日もありますが、子どもたちは水泳の授業が大好きです。寒い日は、地獄のシャワーと言いながらも、しっかりと水を浴びています。ただし、遊びの時間ではありません。厳しい授業の約束のもと、楽しい授業を目指しています。プールカード記入や準備物等、お世話かけますが、よろしくお願いします。

このように上靴を並ばせることが大切！



★町別児童会 & 下校指導★

6月19日水曜日に下校指導を行いました。1学期は下記の計画のように「下校時の児童の様子を把握する」「危険な面（交通量・人通りの少ないところなど）がないかを確認する」「交通ルール・マナーの指導（飛び出し、横断の仕方、歩行の仕方、危険な行い、地区の人や家への迷惑行為等）の指導をする」「道草等の指導をする（危険なこと・迷惑をかけることなどについて）」などを指導しています。また、定期的に集合場所まで付き添い、現場にても指導しています。



月	指導項目	下校方法	備考
4	集団での歩き方と通学路（1年生を迎えて）	町別 4 / 9（町別児童会） 一斉 4 / 10	
5	右側歩行と交差点の渡り方	一斉 5 / 22	
6	雨の日の歩き方	町別 6 / 19	
7	飛び出しについて、夏休み中の交通安全について	一斉 7 / 19	終業式の日

しかし、子どもたちだけで下校するときにはなかなかルールが守られない現状があります。特に、保育園に向かう通学路の下校の状況の悪さは、保護者及び地域の方から度々苦情をいただきます。道に広がって歩く、自動車にわざと近づいていく、正しく歩きなさいという保護者、地域の方の言葉を無視する等々です。

今回の下校指導では、上記のことも含め、次のことを教頭及び担当より強く指導しました。

- ・信号待ちや歩道を歩くときは、できるだけ車道から離れた側に寄ること。
- ・例え、自動車が通らなくても、道に広がって歩かないこと。
- ・交差点などで車道に飛び出さないこと。
- ・登下校中に遊ばないこと。
- ・班で指示に従わない班員がいるときは、班長が担任か担当の教員に報告すること。

河原田地区は、地域の多くの方が、ここかしこで見守っていただいています。登校時には見守りボランティアとして、学校まで付き添ってもらっている班もあります。それでも、大津市の事故など、最大限に注意・配慮していても事故が起こるのが現代社会です。ましてや、交通ルールを守らず登下校をしていると、多くの仲間を巻き込むことさえあるかもしれません。

子ども一人ひとりが、自分の行動に責任を持って、登下校できるように引き続き指導していきますので、ご理解とご支援をお願いします。

★フリー参観★

6月20日木曜日はフリー参観日でした。1日公開は初めての試みでした。たくさんの参観者に見守られながら、子どもたちは、それぞれ頑張っていたように思います。皆さんにとってフリー参観はいかがだったでしょうか？子どもたちの、教師の、学校のありのままの姿を見ることができたでしょうか？フリー参観の意義は、保護者の皆さんの都合の良いときに子どもたちの授業の姿を参観していただくことができるということです。加えて、1日公開だと、学校も、教師も、「見てもらう」ための十分な準備ができないので、ありのままの姿となります。名探偵コナン風に言えば、「真実はそこにある」。今後も、フリー参観の機会を作っていきたいと思います。都合がつけば、是非、参観に来てください。

